

2022年度神奈川県歯科衛生士会研修会一覧（日本歯科衛生士会認定更新研修）

2022.6.15現在

日時/開催方法	 テーマ／講師	 研修内容の紹介	 研修項目（単位）	受講料	申込〆切
第1回 10月16日（日） 10:00～12:00 Web研修	高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施について 事業の概要と歯科衛生士に期待されていること 講師：田中 和美 先生（管理栄養士）	この事業は、令和6年度から全市町村にて開始される事業です。そこで、事業の概要や歯科衛生士の役割について、厚生労働省の有識者会議の委員としてご活躍されている田中先生から直接お話をうかがいます。 ●おすすめ！ 地域で活躍する歯科衛生士/復職支援研修	【Bリフレッシュコース】（2単位） z トピックス ◎ハイリスクアプローチ ポピュレーションアプローチ（通いの場）	2,000円 会員外 5,000円	9/20
第2回 10月16日（日） 13:00～16:00 Web研修	歯周治療研修 歯周治療の基本的な流れと進め方 講師：山本 龍生 先生（歯科医師）	歯周治療の基本、歯周病と全身の健康との関連、歯周病予防が健康長寿に寄与すること等について学びます。 また、歯科保健指導は科学的根拠をもってを行うことの大切さを確認する研修です。 ●おすすめ！ 新人歯科衛生士応援研修/復職支援研修	【A臨床研修コース】（3単位） a歯周治療の基本技術 I 歯周治療の基礎 C歯周治療の基本的な流れと進め方 E全身疾患、生活習慣病に関する知識 F歯周医学（ペリオドンタルメディシン）	3,000円 会員外 6,000円	9/20
第3回 11月13日（日） 13:00～16:00 Web研修	周術期等の口腔機能管理研修 周術期における歯科治療と口腔機能管理 講師：関谷 秀樹 先生（歯科医師）	かかりつけ歯科医院へ周術期口腔機能管理目的の受診を奨励する動きも始まっています。そこで、改めて周術期における口腔機能管理の意義と効果について学びます。多くの現場の歯科衛生士に受講していただきたい研修です。 ●おすすめ！ 新人歯科衛生士応援研修/復職支援研修	【C特定コース】（3単位） b 周術期等の口腔機能管理 II 周術期の患者の歯科治療・口腔機能管理 A周術期における歯科介入の意義 C術前の口腔機能管理の実際と留意点 D術後患者の歯科治療と口腔機能管理	3,000円 会員外 6,000円	10/20
第4回 11月20日（日） 13:00～15:00 Web研修	医療安全管理対策研修 歯科衛生士業務における医療事故防止 講師：今泉 うの 先生（歯科医師）	今年度は、訪問時の留意点と災害時の対応を学びます。 ・訪問診療時の呼吸管理や喀痰吸引の考え方について。 ・近年各地で災害が起き防災意識も高くなりました。歯科診療所等における災害対策及び対応についての研修です。 ●おすすめ！ 臨床及び訪問歯科従事歯科衛生士/復職支援研修	【C特定コース】（2単位） a歯科診療所等における医療安全管理対策 III 歯科衛生士業務における医療事故防止 F歯科訪問診療における留意点 G災害時(火災・地震)の対応	2,000円 会員外 5,000円	10/20
第5回 1月22日（日） 10:00～12:00 集合研修 〔定員40名〕	地域ケア会議対応研修 地域ケア会議で歯科衛生士に期待すること 活動会員からの報告等 講師：臼田 康平 先生（保健師）	地域ケア会議に参加する際は、会議の目的を理解し多職種と共に専門的知見からの助言ができることが求められます。会議に参加する際の準備、心構え等の研修です。診療所勤務の歯科衛生士の方もぜひご参加ください。 ●おすすめ！ 地域で活躍する歯科衛生士/復職支援研修	【Bリフレッシュコース】（2単位） z トピックス ◎地域ケア会議人材養成研修 (研修会場：調整中)	2,000円 会員外 5,000円	12/20
第6回 2月19日（日） 13:30～15:30 Web研修	在宅歯科医療研修 在宅医療における歯科衛生士の口腔健康管理Ⅱ 講師：有友 たかね 先生（歯科衛生士）	昨年度に引き続き、「在宅歯科医療における歯科衛生士の口腔健康管理Ⅱ」として、高齢者を取り巻く環境、口腔健康管理と口腔ケア、在宅療養者の支援の流れ等についての研修となっています。 ●おすすめ！ 臨床及び訪問歯科従事歯科衛生士/復職支援研修	【C特定コース】（2単位） c 在宅歯科医療の基礎 VIII 口腔健康管理の実際 A 口腔健康管理の進め方 E 疾患によりみられる口腔の特徴	2,000円 会員外 5,000円	1/20
第7回 3月19日(日) 10:00～16:00 集合研修 〔定員30名〕	口腔咽頭吸引実習 口腔咽頭吸引の実施に係る基本的知識及び実習 講師：飯塚 雅子 先生（看護師） 北村 容子 先生（看護師） 横正 奈緒美 先生（看護師） (場所：神奈川歯科大学短期大学部)	歯科衛生士の吸引実施に関する法的根拠を理解したうえで、安全な口腔咽頭吸引とは何かについて、呼吸器の解剖と生理、呼吸音の聴診、バイタルサインの確認方法といった口腔咽頭吸引時に必要な知識と技術を学びます。 演習では、口腔咽頭吸引演習用模型を使用し実習します。 ●おすすめ！ 大変貴重な研修です。ぜひ、ご参加ください！	【C特定コース】（3単位） c 在宅歯科医療の基礎 VIリスクマネジメント B 呼吸器の解剖と生理（気管カニューレの知識） E 呼吸管理と排痰方法（演習） F 吸引の知識と手技（演習） 【A臨床研修コース】（2単位） b 摂食嚥下機能療法の基本技術 VI摂食嚥下障害とリスク管理 B 呼吸アセスメントと呼吸管理（演習） (1)呼吸アセスメントの方法（呼吸音、SpO2） (3)喀痰吸引の理解と実際	5,000円 会員外 8,000円 ※当日、受付にて支払い	1/20

※入金確認が取れた段階で申込み完了となり、事前にWeb受講URLを送信いたします。

※第5回は集合研修ですが、新型コロナウイルス感染症による社会状況によりWeb研修に変更することがあります。

※第7回研修会の受講料は当日の受付にてお支払いとなります。お釣りのないようご準備をお願いします。